

単位:千円

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
3. 活力みなぎる元気な街					
札幌の経済を支える企業・人の支援					
	P29		道内連携関連	政策企画部	9,444
				広報部	6,992
				産業振興部	24,400
				観光コンベンション部	11,238
	P30		留学生誘致促進事業	国際部	2,800
	P31		中小企業金融対策資金貸付	産業振興部	80,734,000
	P32		フード特区関連	産業振興部	18,800
札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致					
	P33		札幌コンテンツ特区関連	産業振興部	109,400
文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
	P34		シティプロモート関連	政策企画部	28,200
				国際部	20,000
				東京事務所	14,500
				観光コンベンション部	14,800
	P35		国際観光有望市場誘致強化事業	観光コンベンション部	36,000
	P36		さっぽろ雪まつり関連	観光コンベンション部	185,315
	P37		札幌国際芸術祭の開催関連 その1	文化部	455,700
	P38		札幌国際芸術祭の開催関連 その2	みどりの推進部	6,000
				円山動物園	8,400
				産業振興部	7,500
	P39		文化財保全活用	文化部	382,500

単位：千円

政策目標	重点課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
			将来を見据えた魅力ある都市の整備		
		P40	苗穂駅周辺地区まちづくり関連	都市計画部	411,300
				土木部	1,951,000
				市街地整備部	54,000
		P41	拠点のまちづくり関連	都市計画部	2,500
				市街地整備部	6,600
		P42	路面電車延伸推進	総合交通計画部	2,021,000
		P43	北海道新幹線延伸関連	総合交通計画部	31,500
		P44	仮称)市民交流複合施設整備事業関連	文化部	14,530,000
				建)総務部	28,000
				市街地整備部	1,018,000
				中央図書館	455,000
		P45	篠路駅周辺地区のまちづくり関連	土木部	60,000
				市街地整備部	9,000
		P46	都心の再開発事業関連	市街地整備部	597,000

目的

「北海道の発展なくして札幌の発展はない」という考えのもと、道内の魅力資源と札幌の都市機能の相互利用を図りながら、道・市が一体的に発展

①道内地域活性化連携事業

[事業費：9,444千円]

- ・札幌の都市機能の活用促進
地域PR等に活用可能な施設・広報媒体を紹介する「札幌取扱説明書(仮)」の作成や道内市町村職員等に都市機能を実地に紹介する「札幌活用促進ゼミ」を開催 3,699千円
- ・市民への道内魅力発信
「フォトコンフェスタin札幌(仮)」の開催など 3,912千円
- ・事務費等 1,833千円

②ラジオ・テレビ等利用広報

[事業費：6,992千円]

- ・ラジオCMの作成等
ラジオCM等やポスターの制作、掲出などを通じて、道内連携に関する市民理解を促進 6,992千円

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	2,000	9,444	9,444	9,444
	(うち一般財源)	(2,000)	(9,444)	(9,444)	(9,444)
②	事業費	0	6,992	6,992	6,992
	(うち一般財源)	(0)	(6,992)	(6,992)	(6,992)
③	事業費	12,000	24,400	24,400	24,400
	(うち一般財源)	(12,000)	(24,400)	(24,400)	(24,400)
④	事業費	4,000	11,238	11,238	11,238
	(うち一般財源)	(4,000)	(11,238)	(11,238)	(11,238)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②③④要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり			

③道内連携マッチング関連事業

[事業費：24,400千円]

- ③-1 道内連携マッチング事業
「道内1次産業者」と「市内ものづくり企業」の連携を促進し、市内ものづくり企業等のビジネスチャンスの拡大を図る事業に対する補助など 20,400千円
- ③-2 道内連携卸売キャラバン事業
道内の優れた商品について、札幌市内の卸売企業が持つ流通販売機能や札幌圏の購買力を活用した販路拡大 4,000千円

④広域連携による観光振興事業

[事業費：11,238千円]

- ・近隣市町村や道内中核都市との連携による道内外観光客の周遊・滞在の促進など 11,238千円

留学生誘致促進事業【新規】

総)国際部

(単位：千円)

目的

外国人留学生の受け入れを促進し、世界の活力を取り込むことにより、まちの活性化を促進するとともに、多文化共生による都市の魅力向上

事業内容

[事業費：2,800千円]

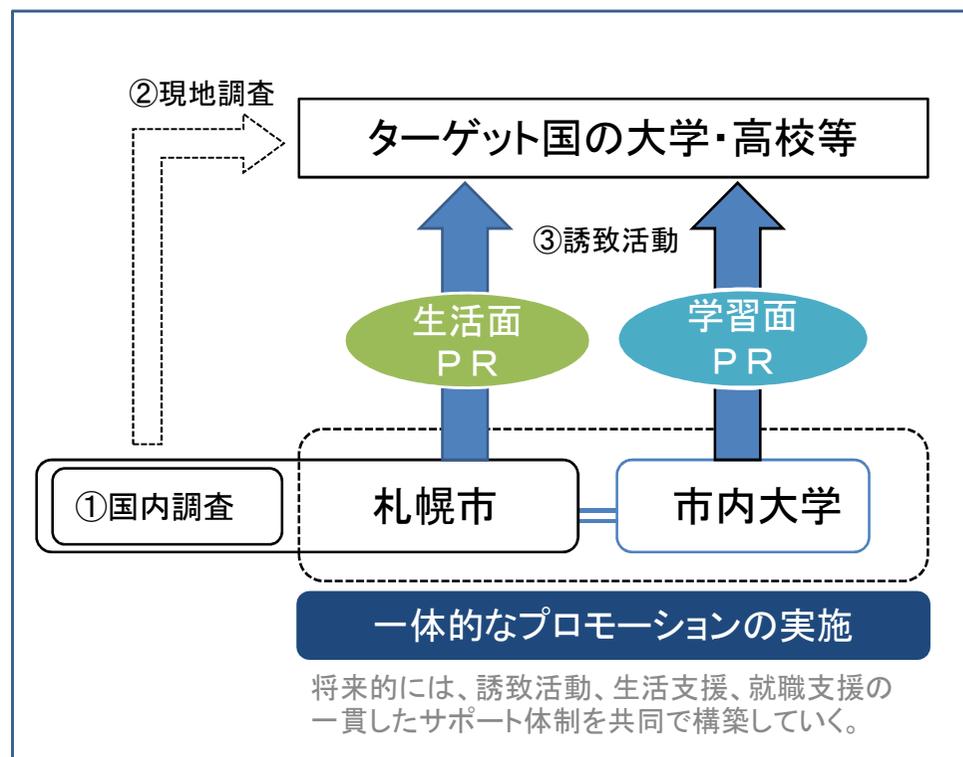
適切な誘致プロモーションを展開するため、現地学校に対するヒアリング調査を実施。また、調査結果をもとに、市内大学と共同プロモーションを実施

現地学校訪問調査 2,500千円
プロモーション活動費 300千円

スケジュール



	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	0	2,800	2,800	2,800
(うち一般財源)	(0)	(2,800)	(2,800)	(2,800)
査定の考え方	【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに			



中小企業金融対策資金貸付

経)産業振興部

(単位：千円)

目的

中小企業者の経営基盤の強化及び健全な発展と振興を図るため、事業活動に必要な資金を供給

事業内容

[事業費：80,734,000千円]

中小企業者に対する運転資金、設備資金等の貸付に必要な金額の一部を金融機関に預入れ

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	82,642,000	80,734,000	80,734,000	80,734,000
(うち一般財源)	(▲13,972)	(▲13,083)	(▲13,083)	(▲13,083)
査定の考え方		【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに		特定財源 諸収入 80,747,083

H26改正点

経営改善を強力にサポートするため「経営力強化支援資金」の融資条件を拡充

①利率

1.5%⇒1.3%

②限度額

5,000万円⇒1億円

③信用保証料

市が補給1/4⇒1/2補給

●平成26年度一般中小企業振興資金貸付金・特別資金貸付金

(単位：百万円)

資金名	平成26年度		平成25年度		前年度対比			
	最終査定額	融資枠	予算額	融資枠	予算額		融資枠	
					金額	伸率	金額	伸率
一般中小企業振興資金	68,144	187,561	70,785	201,271	▲2,641	▲3.7%	▲13,710	▲6.8%
小規模事業資金	16,588	27,535	14,675	24,359	1,913	13.0%	3,176	13.0%
札幌みらい資金	10,227	25,156	7,713	19,049	2,514	32.6%	6,107	32.1%
景気対策支援資金	10,128	20,356	14,758	29,811	▲4,630	▲31.4%	▲9,455	▲31.7%
経営力強化支援資金	617	1,239	446	1,100	171	38.3%	139	12.6%
その他(産業振興資金等)	30,584	113,275	33,193	126,952	▲2,609	▲7.9%	▲13,677	▲10.8%
特別資金	12,590	18,231	11,857	17,202	733	6.2%	1,029	6.0%
合計	80,734	205,792	82,642	218,473	▲1,908	▲2.3%	▲12,681	▲5.8%

(単位：千円)

目的

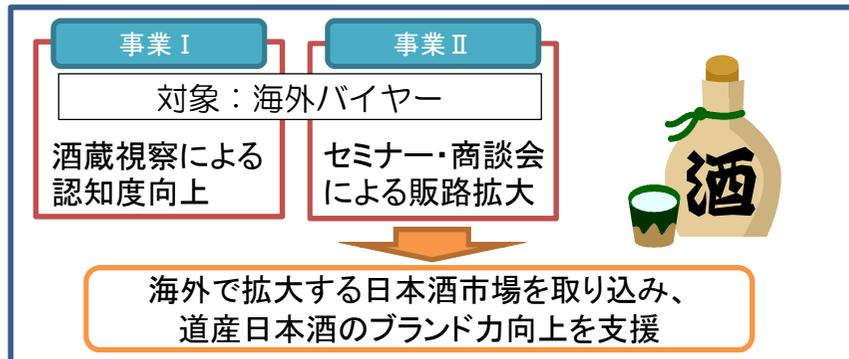
北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区の取組を強化するとともに、今後、人口減少等に伴い国内市場の縮小が予想される食産業について、「地方発海外」の展開に新たな活路を見出すことで、収益基盤強化、市内雇用維持・拡大、ブランド力向上等を促進

①道産有望食品ブランド化事業【新規】

[事業費：6,800千円]

○食品の輸出を一層促進するため、輸出有望な道産食品の海外バイヤー等への重点的な販売促進などにより、ブランド力の向上を支援
26年度は日本酒を対象に事業実施

・事業運営 6,800千円

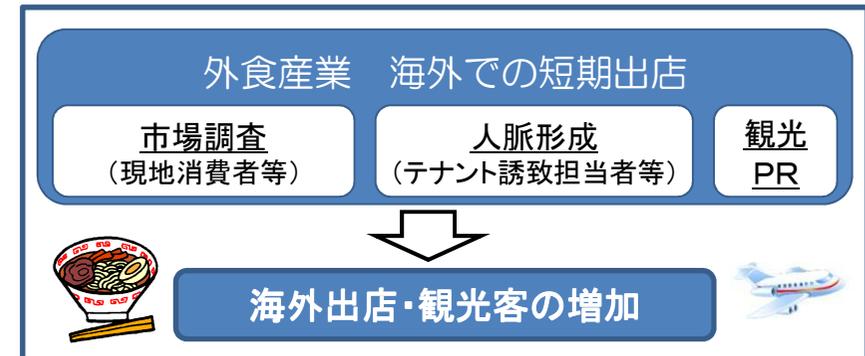


②外食産業海外展開支援事業【新規】

[事業費：12,000千円]

○外食産業の海外展開を促進するため、飲食店の海外短期出店等による、海外での市場ニーズや人的ネットワークの構築を支援

・事業運営 11,000千円
・事務費等 1,000千円



	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	0	9,240	6,800	6,800
(うち一般財源)	(0)	(9,240)	(6,800)	(6,800)
② 事業費	0	13,650	12,000	12,000
(うち一般財源)	(0)	(13,650)	(12,000)	(12,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①商談会等の経費の精査等(▲2,440) ②事務費等について過去の類似事例に基づき精査(▲1,650) 【最終査定】 財政局査定のとおりに		

札幌コンテンツ特区関連

経)産業振興部

目的

アジアにおけるコンテンツ産業拠点都市の創造を目指し、札幌市の映像産業及び映像を通じた札幌市産業の発展に向けた取組を推進し、札幌市のブランド化を促進

(単位：千円)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
① 事業費	59,531	68,108	49,400	49,400
(うち一般財源)	(59,531)	(64,138)	(49,400)	(49,400)
② 事業費	30,000	30,000	30,000	30,000
(うち一般財源)	(30,000)	(30,000)	(30,000)	(30,000)
③ 事業費	0	31,762	30,000	30,000
(うち一般財源)	(0)	(31,762)	(30,000)	(30,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①特区推進組織運営費等の精査(▲18,708) ②要求のとおり ③セミナー、事務費の精査(▲1,762) 【最終査定】 財政局査定のとおり		

①札幌コンテンツ特区推進事業

[事業費：49,400千円]

さっぽろ産業振興財団内に設置した札幌映像機構を中心に、撮影環境の整備や人材ネットワークの構築、映像のプロモーション効果を活かした成功事例の創出等を通じて、映像産業のみならず観光産業等の振興を促進

- ・特区推進組織の運営 41,536千円
- ・海外ネットワーク構築促進 5,000千円
- ・事務費等 2,864千円

②札幌ロケ撮影費助成事業

[事業費：30,000千円]

札幌市内の事業者により、又は札幌市内の事業者を活用して映像制作を行い、海外もしくは全国など広く一般に映画・テレビ番組等の媒体で放映が決定しているもので、北海道内において5日以上、かつ札幌市内において1日以上映像制作を行う場合に経費の一部を助成

- ・助成金（1件当たり 上限10,000千円）
10,000千円×3件=30,000千円

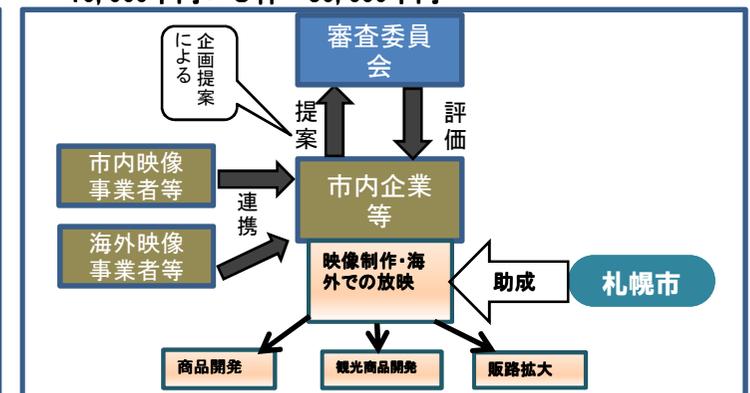
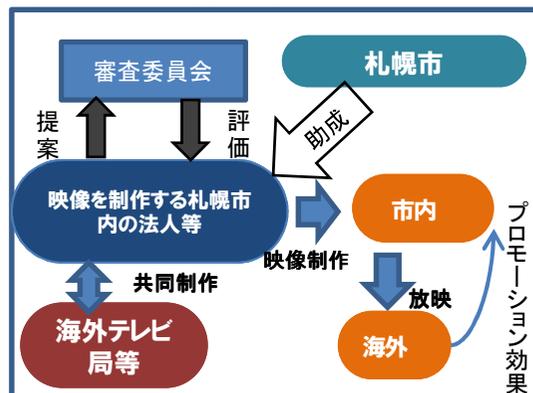
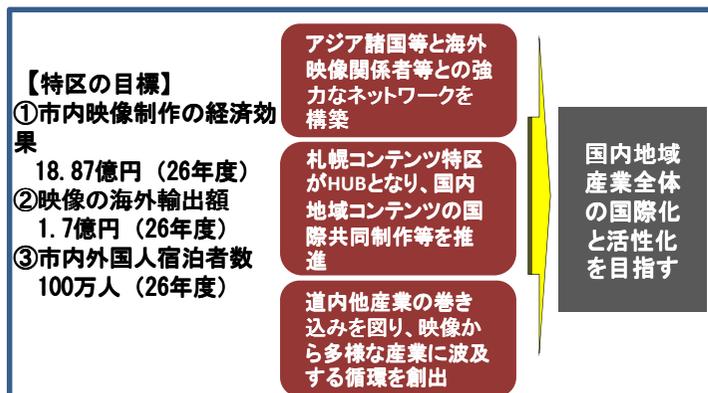
③プロダクトプレイスメント※映像制作促進助成金事業【新規】

[事業費：30,000千円]

アジア等海外に向け、札幌・北海道のブランドを活用したプロモーションやマーケティングを実践するための映像制作を行い、海外へその映像を発信し、自社の製品化や販路拡大などを実践する市内企業のプロジェクトに対して助成を行う。

※映像コンテンツの中で、商品を映し出したりすることによって、消費者に広告という意識を持たせることなく、その製品の宣伝効果を狙う手法

- ・助成金（1件当たり 上限10,000千円）
10,000千円×3件=30,000千円



シティプロモート関連

政)政策企画部
 総)国際部、東京事務所
 観)観光コンベンション部

(単位：千円)

目的

札幌への来訪者数の増加を目的とし、関係部局間で相互に連携し、国内外向けのシティプロモートを実施する。

①シティプロモート推進事業

[事業費：28,200千円]

「魅力都市さっぽろシティプロモート戦略」に基づく総合的なブランドづくりや効果的な魅力発信を行うためのシティプロモート推進（啓発物品等によるロゴマーク及びコンセプト周知、ワークショップ等シビックプライド醸成の取組、映像プロモーション等）

②海外シティプロモート推進事業【新規】

[事業費：20,000千円]

5～10年後の顧客層を対象に、札幌の認知度と好感度の向上を目指したシティプロモートを推進（現地メディアを使ったパブリシティ・広告等の実施）

③首都圏シティPR事業

[事業費：14,500千円]

札幌観光を取り巻く状況を的確に捉えたイベント実施やメディア活用等による、首都圏や海外に向けたプロモーションの推進

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	14,600	28,200	28,200
	(うち一般財源)	(14,600)	(28,200)	(28,200)
②	事業費	0	20,000	20,000
	(うち一般財源)	(0)	(20,000)	(20,000)
③	事業費	14,500	14,500	14,500
	(うち一般財源)	(14,500)	(14,500)	(14,500)
④	事業費	3,300	8,800	8,800
	(うち一般財源)	(3,300)	(8,800)	(8,800)
⑤	事業費	5,500	6,000	6,000
	(うち一般財源)	(5,500)	(6,000)	(6,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②③④⑤要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり		

④国際観光促進事業

[事業費：8,800千円]

外国人観光客の集客を促進するためのプロモーション等（インバウンド誘致国際交流員人件費、大連アカシアまつりでのプロモーション、北京事務所観光担当人件費等）

⑤国内観光振興事業

[事業費：6,000千円]

国内観光客の集客強化に向けたプロモーション（説明商談会、現地視察会）や、情報発信強化（写真や動画などのプロモーション素材の充実、ポスターの製作）の取組を実施

目的

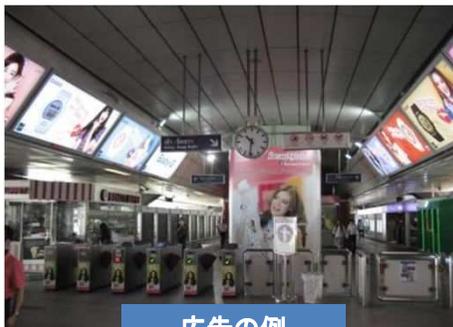
外国人観光客の誘致強化を図るため、東南アジア市場（タイ・インドネシア）において、国や道内自治体との連携を図りながら、各国の実情に応じた観光客誘致事業を実施

タイにおける誘致強化

[事業費：13,000千円]

○今後、大幅な観光客の増大が見込まれるタイへのプロモーションにより認知度の向上を図るとともに、現地旅行会社等との連携により、旅行商品造成とそのキャンペーンを実施

- ・ 旅行フェア出展 2,000千円
- ・ メディア招請 800千円
- ・ 広告事業 3,000千円
- ・ イベント事業 7,200千円



広告の例



イベント会場の例

(単位：千円)

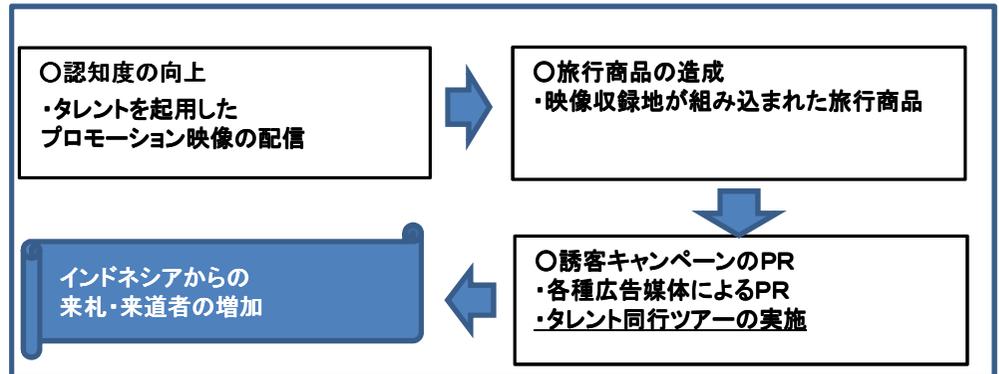
	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	10,000	36,000	36,000	36,000
(うち一般財源)	(10,000)	(36,000)	(36,000)	(36,000)
査定の考え方	【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり			

インドネシアへのPR【新規】

[事業費：23,000千円]

○今後、大幅な観光客の増大が見込まれるインドネシアへのプロモーションにより認知度の向上を図るとともに、現地旅行会社等との連携により、旅行商品造成とそのキャンペーンを実施

- ・ 旅行会社/メディア招請 3,000千円
- ・ プロモーション映像制作 7,000千円
- ・ 誘客キャンペーンの展開 13,000千円



さっぽろ雪まつり関連

観)観光コンベンション部

(単位：千円)

目的

本市の冬の最大の魅力であるさっぽろ雪まつりのつどい会場の運営補助及び3Dプロジェクションマッピング、チカホを会場とした雪めぐり回廊等の取組みによる魅力アップ

①さっぽろ雪まつり事業

[事業費：82,315千円]

○雪まつり実行委員会へのつどい会場における運営費等補助

- ・つどい会場運営等 82,315千円

②雪まつり魅力アップ事業

[事業費：103,000千円]

○大通会場におけるプロジェクションマッピングやチカホにおける雪めぐり回廊の実施による魅力アップ

- ・スケーティングスクエア 12,500千円
- ・プロジェクションマッピング 12,000千円
- ・雪めぐり回廊・メディアアート 13,000千円
- ・アートを取り入れた雪像制作 55,500千円
- ・上記雪像でのアートステージ 10,000千円

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	82,315	82,315	82,315
	(うち一般財源)	(82,315)	(82,315)	(82,315)
②	事業費	27,500	122,650	84,500
	(うち一般財源)	(27,500)	(122,650)	(84,500)
査定の考え方		【財政局査定】 ①要求のとおり ②過去実績に基づく事業規模の精査(▲24,150) アートイベントは会場管理者が実施すべきであり計上せず(▲14,000) 【最終査定】 ①財政局査定のとおりに ②雪像制作費の追加(+8,500)、アートイベント経費の追加(+10,000)		

【総事業費】

さっぽろ雪まつり事業費及び雪まつり魅力アップ事業費
 25年度：240,642千円 → 26年度316,680千円

現代アートの一例



サンドアートの一例



ステージパフォーマンスの一例



札幌国際芸術祭の開催関連 その1

観)文化部

(単位：千円)

目的

アートで世界と結ぶ札幌を目指し、「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業として、都市と自然が調和した札幌特有の環境を活かした定期的な国際芸術祭を開催

①国際芸術祭事業

[事業費：448,000千円]

○実施主体となる実行委員会を運営し、札幌国際芸術祭2014を開催

- ・札幌国際芸術祭2014開催負担金 431,494千円
- ・国際芸術祭担当部事務費 16,506千円

○芸術祭概要

- ・会期 平成26年(2014年)7月19日～9月28日
- ・会場 北海道立近代美術館、札幌芸術の森美術館、札幌駅前通地下歩行空間、赤れんがなど

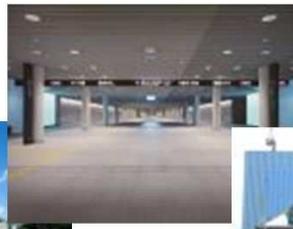
[主な会場]



北海道近代美術館



札幌芸術の森美術館



チカホ



北海道庁旧本庁舎(赤れんが)



国登録有形文化財 札幌市資料館
(旧札幌控訴院)

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	74,000	462,244	448,000	448,000
	(うち一般財源)	(64,000)	(233,244)	(219,000)	(219,000)
②	事業費	0	9,952	7,700	7,700
	(うち一般財源)	(0)	(9,952)	(7,700)	(7,700)
査定の考え方		【財政局査定】 ①事務局事務費等の精査(▲14,244) ②検討委員会運営費等の精査(▲2,252) 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 国庫支出金 209,000 寄附金 10,000 諸収入 10,000	

②資料館リノベーション推進事業【新規】

[事業費：7,700千円]

○資料館を、市民の創造性を育み発揮できる場としてリノベーションするための基本計画の作成

- ・基本計画検討委員会の設置運営 2,500千円
- ・建物構造調査 5,200千円

(単位：千円)

目的

「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業である国際芸術祭に関連した各種事業を全庁的に展開し、芸術祭の一層の推進を図る

①さっぽろふるさとの森づくり事業

[事業費：6,000千円]

○市民参加による植樹（1万本を予定）と育樹（間伐）のイベントを実施（会場：茨戸川緑地）

- ・植樹祭 5,580千円
- ・育樹祭 420千円

②円山動物園壁面アート等事業【新規】

[事業費：8,400千円]

○芸術祭と連携したアフリカゾーン整備予定地への壁面アートやラッピングバス運行等を実施

- ・壁面アート 5,100千円
- ・ラッピングバス 1,200千円
- ・事務費 2,100千円

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	0	6,000	6,000
	(うち一般財源)	(0)	(6,000)	(6,000)
②	事業費	0	8,400	8,400
	(うち一般財源)	(0)	(8,400)	(8,400)
③	事業費	5,594	7,500	7,500
	(うち一般財源)	(5,594)	(7,500)	(7,500)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②③要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり		

③札幌国際短編映画祭運営事業

[事業費：7,500千円]

○芸術祭と連携した野外上映会の実施や新プログラムを創設し相乗効果を図る

- ・野外上映会 1,700千円
- ・新プログラムの創設 2,000千円

札幌国際短編映画祭運営事業 7,500千円の内、関連分

その他の関連事業

○500m美術館運営や、雪まつり等におけるメディアアートの展開など他の既存事業についても国際芸術祭に関連して展開するよう努め、広がりのある芸術祭としていく

目的

市有文化財施設を良好な状態で保存・活用して後世に継承していくための、計画的・継続的な補修及び整備

事業内容

[事業費：382,500千円]

- 1 豊平館保存活用工事
 - 本体保存修理工事 200,592千円
 - 附属棟等公開活用整備工事 167,700千円
 - 検討委員会運営等 6,042千円
- 2 旧三菱鉱業寮保存活用工事
 - 基本実施設計 4,771千円
 - 検討委員会運営等 3,395千円

(千円)

総事業費	24予算	25予算	26査定	27想定	28想定	計
本体保存修理	82,919	109,304	200,592	220,700	0	613,515
附属棟等整備	8,500	17,794	167,700	391,300	0	585,294
検討委員会等	13,581	3,302	9,437	未定	未定	26,320
旧三菱鉱業寮	0	4,000	4,771	未定	未定	8,771
計	105,000	134,400	382,500	612,000	未定	1,233,900

(単位：千円)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	134,400	385,844	382,500	382,500
(うち一般財源)	(39,713)	(70,844)	(70,500)	(70,500)
査定の考え方	【財政局査定】 新規整備する附属棟の規模の縮小(▲3,344) 【最終査定】 財政局査定のとおり			特定財源 国庫支出金 100,000 道支出金 50,000 市債 162,000

<附属棟建築内容>

- ・ S造地上2階、RC造地下1階
- ・ 延べ床面積 703㎡
- ・ 機能 エントランス、事務室、展示スペース、トイレ(1階、2階、多目的)、倉庫、厨房、機械室

スケジュール

- 1 豊平館保存活用工事等 (H26～H27)
- 2 旧三菱鉱業寮保存活用工事基本実施設計等
 - ・ 耐震設計含保存活用工事基本実施設計 (H26～H27)
 - ・ 検討委員会運営等 (H26)
 - ・ 耐震工事含保存活用工事 (H27～H28)

苗穂駅周辺地区まちづくり関連

(単位:千円)

目的

苗穂駅周辺地区における南北分断等の地域課題を解消し、「都心居住の推進」や「都心と苗穂地区の回遊性を向上させる拠点形成」を図るため、苗穂駅の移転橋上化の整備や実施交通結節機能の向上、再開発事業を推進

① 苗穂駅周辺地区まちづくり事業

[総事業費: 約53億円] [事業費: 411,300千円]

駅移転橋上化に関する基本設計・工事等や、まちづくりを推進するためのワークショップを実施

- ・ 駅移転橋上化に関する基本設計・工事 409,000千円
- ・ まちづくり推進業務 2,000千円
- ・ 事務費等 300千円

② 苗穂駅周辺地区整備事業

[総事業費: 約84億円] [事業費: 1,951,000千円]

事業区域の用地補償、確定測量及び実施設計を実施

- ・ 用地補償 (ネットワーク道路 (北4東6地区)、北口アクセス道路 南口駅前広場、北口駅前広場) 1,913,000千円
- ・ 確定測量および実施設計 38,000千円

③ 北3東11周辺地区再開発事業

[総事業費: 約140億円、総補助額: 約21億円] [事業費: 54,000千円]

民間再開発事業の施行者に調査・設計計画費の一部を補助

- ・ 事業計画作成に対する補助 54,000千円

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	317,400	412,302	411,300	411,300
	(うち一般財源)	(159,820)	(207,802)	(206,800)	(206,800)
②	事業費	45,000	1,951,000	1,951,000	1,951,000
	(うち一般財源)	(2,000)	(100,700)	(100,700)	(100,700)
③	事業費	54,000	54,000	54,000	54,000
	(うち一般財源)	(27,000)	(27,000)	(27,000)	(27,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①委託料を過去実績に基づき精査(▲1,002) ②③要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり		【特定財源】 ①国庫支出金 204,500 ②国庫支出金 976,300 市債 874,000 ③国庫支出金 27,000	



スケジュール		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
都市計画決定	公共施設整備								
	事業認可		設計・測量・配線変更			駅舎整備工事			撤去工事等
再開発事業(想定)	計画案検討		測量・設計・調査・補償			公共施設整備			
	都市計画決定			組合設立、実施設計、権利変換計画作成		解体工事、建築工事			竣工

(単位:千円)

目的

地下鉄駅周辺などの拠点を対象に、都市機能の集積や、利便性向上を図るため、民間の建替更新に対する支援制度を検討

①拠点まちづくり検討事業

[事業費: 2,500千円]

拠点を中心とした土地利用の更新を通じて、地域の特性に応じた多様な機能集積、魅力ある空間創出、建築物のエネルギー負荷低減を誘導するため、個別の建替更新などに対する支援制度を検討

- ・制度の実現性・有効性検証
- ・関係業界・団体に対するヒアリング・アンケート調査

②拠点のまちづくり支援事業

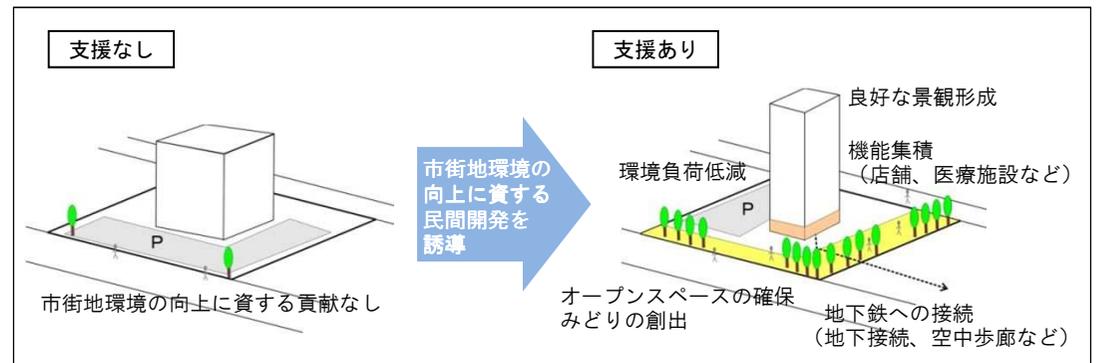
[事業費: 6,600千円]

優良建築物等整備事業等を活用し、地下鉄駅の接続を前提とした良好な民間の建替え更新を促進するための調査を実施

- ・地下鉄駅接続の構造概略検討
- ・地下鉄駅接続の検討課題抽出
- ・地下鉄駅接続基準のマニュアル等作成

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	0	2,500	2,500
	(うち一般財源)	(0)	(2,500)	(2,500)
②	事業費	0	6,600	6,600
	(うち一般財源)	(0)	(6,600)	(6,600)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに		

《取組イメージ》



《スケジュール》

	H25	H26	H27～H36
①拠点まちづくり検討事業	・現況調査、分析 ・制度案検討	・実現性・有効性検証 ・ヒアリング・アンケート調査 ・制度作成	制度運用
②拠点のまちづくり支援事業	地下鉄駅接続検討	・構造的検討 ・課題抽出 接続基準マニュアル作成	地下鉄駅接続における優良建築物等整備事業等の活用

路面電車延伸推進

(単位:千円)

目的

「都市の活性化」「高齢社会への対応」
「環境負荷の低減」に向けて、路面電車の
延伸により、札幌のまちの賑わいや魅力的
な空間を創出

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
事業費	189,000	2,315,450	2,021,000	2,021,000
(うち一般財源)	(185,000)	(461,200)	(352,000)	(352,000)
査定の考え方		【財政局査定】 必要経費の精査(▲294,450) 【最終査定】 財政局査定のとおり		【特定財源】 国庫支出金 402,000 市債 1,267,000

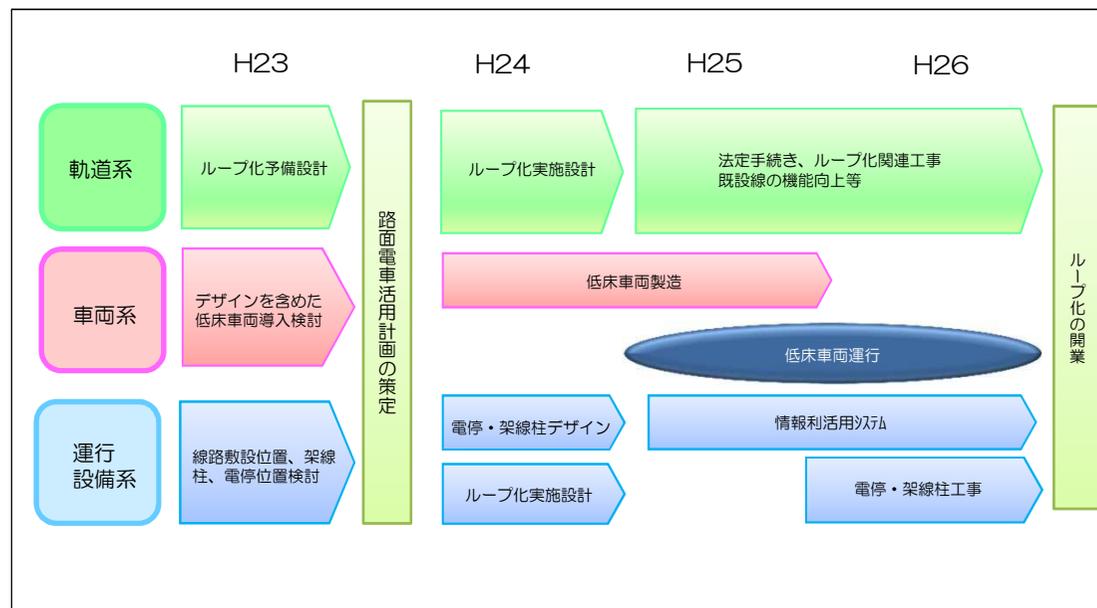
事業内容

[事業費: 2,021,000千円]

路面電車延伸に係る工事や各種検討等

- ・ 延伸検討調査等 12,000千円
- ・ 協議会・市民への情報提供等 21,000千円
- ・ ループ化関連工事 1,644,000千円
- ・ 既設線の機能向上等 299,000千円
- ・ 官民連携による沿線の魅力アップ 30,000千円
- ・ 事務費等 15,000千円

スケジュール



北海道新幹線延伸関連

(単位：千円)

目的

北海道新幹線札幌延伸の円滑な事業施行に向けた関係機関との調整及び市民への情報提供、効果拡大に向けた施策の検討と、北海道新幹線建設に係る事業費の負担

①北海道新幹線推進

[事業費：10,000千円]

札幌市民の早期開業への機運醸成と北海道新幹線の効果・利便性、札幌市の魅力等の情報発信

・啓発活動等 10,000千円

平成26年度は、次年度の(仮称)新函館駅開業を見据えて、1日も早い札幌開業への機運を盛り上げるPR活動などを行う

②北海道新幹線建設事業費負担【新規】

[事業費：21,500千円]

北海道新幹線の札幌市域内の建設費(H26事業費129,000千円)に係る札幌市の事業費負担

・設計及び地質調査に係る負担 21,500千円

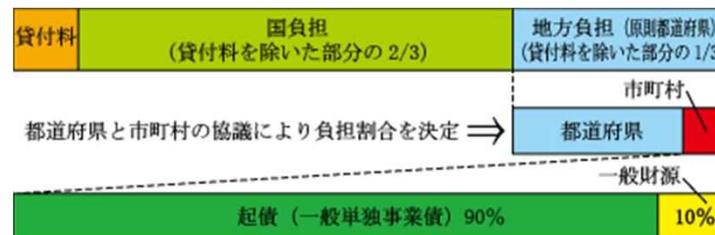
※札幌市負担(貸付料収入なしと仮定)
(事業費-貸付料収入)×1/3(地方負担)×1/2(道と市の負担割合)

	H25予算	H26予算		
		要求額	財政局査定額	最終査定額
①	事業費	10,000	10,000	10,000
	(うち一般財源)	(10,000)	(10,000)	(10,000)
②	事業費	0	21,500	21,500
	(うち一般財源)	(0)	(2,500)	(2,500)
査定の考え方			【財政局査定】 ①②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに	②特定財源 市債 19,000

【平成25年度の啓発活動の主な実施内容】

- ①市内イベントでのPR活動
 - ・さっぽろオータムフェスト(新幹線クイズ大会)
 - ・ニュースカフェ in チカホ(ワールドカフェ)
 - ・さっぽろアートステージ(タイムカプセル)
 - ・さっぽろ雪まつり(タイムカプセル)
- ②北海道・期成会・沿線自治体との連携
 - ・さっぽろオータムフェストサツエキグルメlive(新幹線クイズ大会)
- ③啓発品配布による機運醸成
 - ・絵本、カレンダー、カイト

【事業費の負担スキーム】



さっぽろアートステージでのPR(チ・カ・ホ)

仮称) 市民交流複合施設整備事業関連

観) 文化部 教) 中央図書館
建) 総務部 都) 市街地整備部

(単位: 千円)

目 的

創世交流拠点のまちづくりを先導するため北1西1地区市街地再開発事業を推進するとともに、今後の札幌の文化芸術・創造的な市民活動の拠点となる仮称) 市民交流複合施設や公共駐輪場を整備

仮称) 市民交流複合施設等の整備

[事業費: 15,013,000千円]

仮称) 市民交流複合施設等の整備に必要な用地取得費及び施設整備・管理運営内容の検討費用等

- ①ホール、アートセンター
用地 14,507,366千円 事務費 22,634千円
- ②都心にふさわしい図書館 455,000千円
- ③公共駐輪場 28,000千円

北1西1地区再開発事業

[事業費: 1,018,000千円]

- ④再開発事業の施行者に、実施設計及び既存建築物解体等の費用の一部を補助
1,018,000千円

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	10,600	14,530,000	14,530,000	14,530,000
	(うち一般財源)	(10,600)	(8,793,000)	(8,793,000)	(8,793,000)
②	事業費	0	455,000	455,000	455,000
	(うち一般財源)	(0)	(24,000)	(24,000)	(24,000)
③	事業費	0	28,000	28,000	28,000
	(うち一般財源)	(0)	(2,000)	(2,000)	(2,000)
④	事業費	0	1,018,000	1,018,000	1,018,000
	(うち一般財源)	(0)	(69,000)	(69,000)	(69,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②③④要求のとおり		【特定財源】	
		【最終査定】 財政局査定のとおり		①国庫支出金 885,000 市債 4,852,000	
				②国庫支出金 227,000 市債 204,000	
				③国庫支出金 14,000 市債 12,000	
				④国庫支出金 509,000 市債 440,000	



<北1西1地区再開発の概要>

総事業費 : 約680億円
うち札幌市分 : 約310億円
地区面積 : 約2.0ha
延床面積 : 約127,900㎡
階数 : 地上28階 地下5階
用途 : 業務、公共公益施設等
スケジュール : H26年度着工
(予定) H29年度竣工

<その他札幌市関連事業費>

市保有地の所管替
等及び再開発補助 : 約200億円

篠路駅周辺地区のまちづくり関連【新規】

(単位:千円)

目的

篠路駅周辺地区の地域課題を解決し、北区北部の地域交流拠点としてふさわしいまちづくりを進めるため、土地区画整理事業や連続立体交差事業に必要な調査・検討を実施

①篠路駅周辺地区まちづくり計画策定

- ・土地区画整理事業調査 [事業費：9,000千円]

②篠路駅周辺連続立体交差事業調査

- ・連続立体交差事業調査 [事業費：60,000千円]

スケジュール(想定)

区分	H26	H27	H28	H29	H30	
土地区画整理	区画整理事業調査 設計・測量・区画整理			都市計画決定及び 事業認可の手続き	都市計画決定	事業認可
		換地設計	事業計画 策定			
鉄道高架	連続立体交差事業調査 鉄道施設・交差道路・側道の検討など			都市計画決定及び 事業認可の手続き	都市計画決定	事業認可
		協議・調整 関係機関				

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	0	12,000	9,000	9,000
	(うち一般財源)	(0)	(9,000)	(6,000)	(6,000)
②	事業費	0	60,000	60,000	60,000
	(うち一般財源)	(0)	(56,000)	(56,000)	(56,000)
査定の考え方				【財政局査定】 ①過去実績等に基づく精査(▲3,000) ②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり	
				①特定財源 国庫支出金 3,000 ②特定財源 国庫支出金 4,000	

位置図



(単位:千円)

目的

敷地を統合し、不燃化された建築物に建替えることで、都心にふさわしい土地の高度利用と都市機能の更新を推進

	H25予算	H26予算			
		要求額	財政局査定額	最終査定額	
①	事業費	120,000	441,000	441,000	441,000
	(うち一般財源)	(60,000)	(63,500)	(63,500)	(63,500)
②	事業費	110,000	156,000	156,000	156,000
	(うち一般財源)	(55,000)	(27,000)	(27,000)	(27,000)
査定の考え方		【財政局査定】 ①②要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり		①特定財源 国庫支出金 220,500 市債 157,000 ②特定財源 国庫支出金 78,000 市債 51,000	

①北8西1地区再開発事業

[総事業費：約400億円、総補助額：約60億円] [事業費：441,000千円]

民間再開発事業の施行者に実施設計、権利変換計画作成等にかかる費用の一部を補助

<計画概要>

- ・地区面積：約2.0ha
- ・延床面積：約158,000㎡
- ・階数：地上50階 地下1階
- ・高さ：約180m
- ・用途：共同住宅（約900戸）
医療・福祉、商業
- ・スケジュール：H27年度着工、
H31年度竣工予定

<整備イメージ>



②南2西3南西地区再開発事業

[総事業費：約170億円、総補助額：約26億円] [事業費：156,000千円]

民間再開発事業の施行者に実施設計、権利変換計画作成等にかかる費用の一部を補助

<計画概要>

- ・地区面積：約0.6ha
- ・延床面積：約44,000㎡
- ・階数：地上29階 地下3階
- ・高さ：約122m
- ・用途：商業、業務
共同住宅（約130戸）
公共駐輪場
- ・スケジュール：H27年度着工、
H29年度竣工予定

<整備イメージ>

